

# 大和市ホームタウンチーム認定審査会 会議録

会議名	大和市ホームタウンチーム認定審査会		
開催日時	令和7年3月26日（水）午後4時15分～午後4時50分		
開催場所	大和スポーツセンター体育会館2階 会議室		
出席状況	委員	5人（荻窪大和市スポーツ協会会長、古市大和市スポーツ推進委員連絡協議会会長、鈴木文化スポーツ部長、福士スポーツ課長、河村広報課広報係長（広報課長代理））	
	事務局（担当課）等	事務局2人（スポーツ課スポーツのまち推進係小野寺係長、峯崎主事）	
	傍聴人	0人	
担当課	文化スポーツ部スポーツ課スポーツのまち推進係 内線（5763）		
公開・非公開の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	<input type="checkbox"/> 非公開	<input type="checkbox"/> 一部非公開

## 1. 委員自己紹介

【議題に先立ち、全員から自己紹介】

## 2. 会長の選出

### ○事務局

「大和市ホームタウンチーム認定審査会に関する要領」第3条第1項に、「審査会に会長を置き、委員の互選によってこれを定める。」とある。

いかがするか。

### ●委員

スポーツ協会会長の荻窪会長はいかがか。

### ●委員一同

異議なし

## 3. 会長あいさつ

## 4. 議題

- ①大和シルフィード（大和シルフィード株式会社）に対するホームタウンチームの認定について
- ②市長への報告について

審議又は検討経過及び結果 主な内容は次のとおり

### ○事務局

議題に入る前に、認定の制度について「大和市ホームタウンチーム認定等に関する要綱」の説明。

### ●会長

質問はあるか。

### ●委員一同

とくにない。

【議題①大和シルフィード（大和シルフィード株式会社）に対するホームタウンチームの認定について】

### ○事務局

- ・「大和シルフィード株式会社」からホームタウンチーム認定の申請があった旨を報告。
- ・申請書より活動状況、報告書の内容を説明。

次頁に続く

（申請書・報告書を基に事務局より内容説明）

- ・2024年シーズンの試合結果は勝点29で6位となり、2部残留が決定した。
- ・ホームゲーム試合数が11試合、観客数が合計は4,754人、平均432人となっている。
- ・多岐に渡るテーマでホームゲームを開催し、サッカーだけではない取り組みを行っている。
- ・市内での地域貢献の状況について、スポーツ課、横浜F・マリノスと連携事業のスポーツだいすき！や、市内小中学校給食において「シルフィードカレー」を配食する等、市の事業とも連携をしたほか、地域貢献や地域密着を展開している。
- ・2部優勝に向けて今後も広報やこれまでの取り組みを強化していく。

・以上の活動状況を踏まえ、大和シルフィードが認定要件に合致するか確認。  
「大和市ホームタウンチームの認定等に関する要綱」第2条を確認し、認定条件はすべて満たしていると考えている。

●会長

ホームゲームのキックオフ前イベントも多々行っている等、報告書の通り認定条件にあった活躍をしているということがよく分かった。

何か質問や意見あるか。

●委員

「大和市ホームタウンチーム認定等に関する要綱」第2条の「認定の対象」第7条「ホームタウンチームの責務」については条件を満たしているという認識でよいか。

○事務局

満たしていると考える。

●委員

今後、要綱の要件やホームタウンチームの責務に沿った形で分かりやすく報告書を作成することが望ましい。

●会長

活動内容がまだまだPRされていないと思うので、よりPRをお願いしたいと思う。

●委員

成績が6位ということで、地域貢献の活動が足かせになっているのではないか。

○事務局

トップチームは結果が第一優先であり、市からのイベント要請等もシーズン中は断っているため、影響はないと考える。

●委員

売上高は入場料のみか。

○事務局

スポンサー企業からの収入も含まれている。

●委員

平均400名程度の来場者数では少ない。

地域貢献よりも、試合に勝つことや入場者数を増やすといったことに力を入れた方がよいのではないか。

次頁に続く。

○事務局

Jリーグのトップでも選手が身近な存在になることで、チームを知ってもらい、試合を見に来る、そして、選手は見に来てもらい応援され、それを力に試合に挑むというようにやっている。しかし、女子の選手は仕事をしながらやっていることもあり、仕事、地域活動そして試合でトップパフォーマンスを出すというのは厳しいと思う。それでも、地域活動がないと応援してもらいたくなるため、クラブとも話し合い、大変ではあるが、地域貢献をしながらも、WEリーグを目指せるように、頑張ってもらいたいと考えている。

●会長

なでしこスタジアムの収容人数は何名か。

○事務局

2400名程度。

●会長

1000人を超える入場者がいるとよりよい。

●委員

勝つことがシティセールスになり、選手もシルフィードに呼びやすくなる。

地域貢献よりチーム力を上げることは古市委員の通り重要だが、一方、地域貢献活動も、ホームタウンチームの認定等にも関わってくるので必要。

●会長

議題(1)「大和シルフィードに対するホームタウンチームの認定について」、本審査会としては、承認との結論でよろしいでしょうか。

●委員一同

賛成

●会長

審査会として、議題1について承認ということで終了する。

【議題②市長への報告について】

●会長

「大和シルフィードに対するホームタウンチームの認定について」、委員の皆さんにただいまご審議をいただいたが、審議の結果を大和市長あてに報告をする必要がある。報告書について、会長の私に一任させていただき、本日の審議内容に沿った形で提出させていただいてよいか。

○委員一同

異議なし

●会長

私から報告書提出させていただく。

5. その他

○事務局

本日の審査いただいた結果を、すみやかに市長に報告し、来年度4月1日からホームタウンチームとして認定いただけるよう、事務を遅らせずに進める。

～会議終了～

以上